

# 教員の活動報告

(2011年度)

以下は2011年度（2011年4月1日～2012年3月31日）における関西学院大学大学院経営戦略研究科の専任教員の活動記録を各教員の自己申告に基づいて作成したものである。

「活動報告」は以下のように分類される。氏名・職位，Ⅰ．著書・論文など，Ⅱ．研究発表など，Ⅲ．学位・表彰，Ⅳ．学外活動，Ⅴ．教育研究助成金，Ⅵ．その他。

## 経営戦略専攻

### 【羽室行信准教授】

#### Ⅰ．著書・論文など

(論文など)

- ・「相場の感情とその変動—自然言語処理で測定するマーケットセンチメントとボラティリティー」(共著)，『証券アナリストジャーナル』Vol. 49, No. 8, pp. 37-48, 2011年8月

#### Ⅱ．研究発表など

- ・“Predicting Noise Trader Behavior Through Mining Newspaper Articles, Revisited.” (共同発表)，日本ファイナンス学会第19回大会，2011年5月14日，早稲田大学
- ・「テキストマイニングを用いた株式銘柄センチメントの測定とポートフォリオの構築—マーケット・ニュートラルアプローチ」(共同発表)，電子情報通信学会技術研究報告 Vol. 111, No. 119, 2011年7月8日，日本IBM本社
- ・「極性付き評価表現のクラスタ抽出と株価収益率予測への応用」(共同発表)，日本オペレーションズ・リサーチ学会 2011年秋季研究発表会，2011年9月15日，甲南大学
- ・「負け犬は誰だ？証券アナリストの格下げにより価値を失う企業の特徴について」(共同発表)，人工知能学会 ファイナンスにおける人工知能応用研究会，2011年10月1日，東京大学
- ・「ホテル業界におけるクチコミ情報に基づいた顧客満足度予測モデルの構築とポジショニング分析」(共同発表)，第4回 Web とデータベースに関するフォーラム WebDB Forum, 2011年11月5日，工学院大学
- ・「ニューステキストにおける極性付き評価表現と株価超過収益率の関係分析 クリーク列

挙と集合被覆によるクラスタリング手法を用いて」(共同発表), 第3回 ERATO 湊離散構造処理系シンポジウム, 2012年3月20日, 岡山大学

- ・「株式格付け変更イベントに対する市場反応の日米比較～遺伝的アルゴリズムを用いた投資戦略の最適化」, 日本オペレーションズ・リサーチ学会2012年春季研究発表会, 2012年3月27日, 防衛大学

#### IV. 学外活動

(学会役員, 兼業, 公職など)

- ・JST ERATO 湊離散構造処理系プロジェクト研究推進委員, 2009年4月1日～
- ・株式会社 Magne-Max Capital Management, COO. LLP ビジネスマイニング研究センター, 2007年9月1日～

#### V. 教育研究助成金

- ・“Dynamic Multichain Graphical Models for the Analysis of Childhood Obesity Date”, アメリカ国立衛生研究所 (NIH), 2009年7月～, 1428万円
- ・「選好の構成過程パターンの解析と応用」, 日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究 (B) 一般, 2009年度～2011年度, 230万円

#### VI. その他

- ・JST ERATO 湊離散構造処理系プロジェクト共同研究「ZDD を中心とした離散構造処理基盤技術を用いたビジネスデータの解析手法の研究」2010年4月1日～

### 【甲斐良隆教授】

#### I. 著書・論文など

(著書など)

- ・『心とお金を繋ぐ地域金融』(共編著), 関西学院出版会, 2012年2月

#### II. 研究発表など

- ・日本 OR 学会秋季発表会 (コメンテータ), 2011年9月16日, 甲南大学

#### IV. 学外活動

(学会役員, 兼業, 公職など)

- ・兵庫県資金管理委員会会長, 2007年～
- ・大阪府信用保証協会外部委員, 2006年～
- ・大阪市信用保証協会外部委員, 2007年～
- ・川西市立川西病院事業経営改革審議会委員長, 2008年～
- ・全国市町村職員共済組合連合会資金運用委員会委員, 2009年～
- ・教職員共済資産運用委員会委員長, 2009年～

- ・川西市公開事業レビュー・コーディネータ, 2010年～
- ・経産省高度金融人材産学連携協議会委員, 2010年～
- ・南山大学ビジネススクール・アドバイザーボード, 2011年～

### 【李貞希助教】

#### II. Academic activities

- ・“*Analyst Herding Behavior and Analyst Affiliation: Evidence from Korean Chaebol*” (single author), American Accounting Association (AAA), August 8-11, 2011, Denver, USA (Presenter)
- ・“*Mandatory Management Forecasts and Post-SEO Performance in Japan*” (discussant), Korea Accounting Association (KAA), June 16-17, 2011, Jeju, Korea

### 【前田祐治准教授】

#### I. 著書・論文など

(著書など)

- ・『日本企業とキャプティブ～リスクファイナンスの理論と実践～』(共著), 保険毎日新聞, 2012年3月1日, 9日, 16日, 22日, 29日

#### II. 研究発表など

- ・“Some Variables which Affect Sales of Insurance Companies: After 1998 in Japan” (ディスカッサント), 日本地域学会年次大会, 2011年10月8日, 和歌山大学

#### IV. 学外活動

(学会役員, 兼業, 公職など)

- ・香川大学非常勤講師 (「地域マネジメントを担う金融人材の育成」), 2010年8月～

### 【Norlia Ahmad 准教授】

#### I. Publications

(Papers)

- ・“Technological Innovation and Customer Needs: An Analysis of Mobile Phone Adoption in Japan.” (co-author), *Asean Marketing Journal*, Vol. 3(2), December 2011
- ・“Utilitarian and Hedonic Values of Mobile Services: A Preliminary Analysis from the Users’ Perspective.” (single author), *Business and Accounting Review*, Vol. 9, pp. 69-83, March 2012

## II. Academic activities

- ・ “Needs Based Segmentation: An Analysis of Mobile Services Evolution” (single author),  
The 2011 Academy of Marketing Conference, July 5-7, 2011, University of Liverpool, U.K.

## IV. Activities outside campus

(Other academic/educational/public position)

- ・ A member of Academy of Marketing, July 2011 ~
- ・ Faculty of Business Management, MARA University of Technology, Malaysia, An external reviewer for a Doctorate of Business Administration (DBA), May 2011

### 【小高久仁子准教授】

#### I. 著書・論文など

(論文など)

- ・ 「戦略的意思決定におけるトップの直観的判断をサポートするもの—シャープの液晶の事例より—」(単著), 『ビジネス&アカウンティングレビュー』(関西学院大学経営戦略研究科) 第8号, pp. 29-43, 2011年9月

#### IV. 学外活動

(講演など)

- ・ 「経営者のオポチュニティー (機会) を見出す目」, 転機を活かす!—ビジネス人生が変わる出会い／大同生命保険株式会社 寄付講座, 2011年11月19日

(学会役員, 兼業, 公職など)

- ・ 大阪市市政改革会議 運営方針評価分科会委員, 2011年6月~2012年3月

### 【岡田克彦教授】

#### I. 著書・論文など

(論文など)

- ・ 「テキストマイニングを用いたセンチメントの測定とポートフォリオの構築—マーケット・ニュートラルアプローチ」(共著), 第一回テキストマイニング・シンポジウム, 電子情報通信学会プロシーディングス, 2011年6月30日
- ・ 「相場の感情とその変動—自然言語処理で測定するマーケットセンチメントとボラティリティー」(共著), 『証券アナリストジャーナル』, Vol. 49, No. 8, 2011年8月
- ・ 「負け犬は誰だ? 証券アナリストの格下げにより価値を失う企業の特徴について」(共著), 人工知能学会, ファイナンスにおける人口知能応用研究会プロシーディングス, 2011年10月1日

## II. 研究発表など

- ・“Predicting Noise Trader Behavior through Mining News Paper Articles” (単独発表), 日本ファイナンス学会, 2011年5月23日, 早稲田大学
- ・「ニューステキストにおける極性付き評価表現と株価超過収益率の関係分析—クリーク列挙と集合被覆によるクラスタリング手法を用いて—」(共同発表), 電気通信学会, 2012年3月20日, 岡山大学

## IV. 学外活動

(学会役員, 兼業, 公職など)

- ・証券アナリスト試験委員, 2011年3月～
- ・行動経済学会理事, 2010年4月～
- ・“Journal of Behavioral Economics and Finance” Associate Editor, 2008年4月～
- ・株式会社 Magne-Max Capital Management CEO/CIO, 2011年6月～

## V. 教育研究助成金

- ・「投資家心理と資産価格に関する実験的研究」, 科学研究費補助金基盤研究(C), 2010年4月～, 480万円
- ・「テキストマイニング手法を用いた市場の感情分析と市場予測モデルの構築」, 共同受託科学技術振興機構, 2011年4月～2012年3月, 380万円

## 【大内章子准教授】

### I. 著書・論文など

(論文など)

- ・「大卒女性ホワイトカラーの中期キャリア, 一均等法世代の総合職・基幹職の追跡調査より—」(単著), 『ビジネス&アカウンティングレビュー』(関西学院大学経営戦略研究科), 第9号, pp. 85-105, 2012年3月
- ・「女性総合職・基幹職のキャリア形成, 一均等法世代と第二世代とでは違うのか—」(単著), 『ビジネス&アカウンティングレビュー』(関西学院大学経営戦略研究科), 第9号, pp. 107-127, 2012年3月
- ・「管理職キャリアパスの日米独比較, 一日本の女性管理職比率低迷の原因を探る—」(共著), 『金沢学院大学紀要』(金沢学院大学), 第10号, pp. 9-22, 2012年3月
- ・「女性の成長意欲を引き出し 自律的社員に育てる」(単著), 『企業と人材』(産労総合研究所), Vol. 44 No. 982, pp. 36-39, 2011年8月
- ・「生涯にわたるキャリア形成と大学教育」(単著), 『大学教育学会誌』(大学教育学会), 第33巻第1号 pp. 34-35, 2011年5月

#### IV. 学外活動

(講演など)

- ・「基調講演 育てよう！自分らしく輝くキャリア」，わたしの政経塾／財団法人大阪府男女共同参画推進財団，2011年4月16日
- ・「あなたもやればできる！自分らしいキャリアアップ —これから社会に出るあなたへ，社会に出て迷っているあなたへ—」，女性の働き方セミナー／在日米国商工会議所（ACCJ）関西支部，在大阪-神戸米国総領事館，産経新聞大阪本社，関西学院大学経営戦略研究科，2011年5月19日
- ・「女性を活かす！」，ビジネスランチアワー／関西学院大学大阪梅田キャンパス，2011年7月27日
- ・「転機を活かす！—ビジネス人生が変わる出会い—」，パネルディスカッション コメンテーター，大同生命寄付講座／関西学院大学経営戦略研究科，2011年11月12日
- ・「次世代を担う人材の育成と人事部の役割」，OUC 企業経営フォーラム／関西学院大学大阪梅田キャンパス，2012年1月25日
- ・「自分らしく働き，生きる～女性のキャリアとワークライフバランス」，パネルディスカッション コーディネーター，自分らしく働き，生きる／関西学院大学経営戦略研究科，2012年3月31日

(学会役員，兼業，公職など)

- ・大阪市男女共同参画審議会委員，2007年9月～
- ・放送大学 分担協力講師（放送授業「多様化時代の労働」第4-5回担当），2010年度～

#### VI. その他

- ・「ハッピーキャリアプログラム—女性の職場復帰・再就職支援—」（文部科学省社会人学び直しプログラム2008～2010年度の継続事業）企画担当，2011年4月～2012年3月

#### 【定藤繁樹教授】

#### IV. 学外活動

(受託・連携事業など)

- ・起業家精神涵養のための「若手経営幹部候補米国派遣プログラム」選考委員兼プロモーター，関西経済連合会，2011年4月～2012年3月
- ・加西市学校あり方委員会委員長，2010年8月～2011年6月
- ・宝塚市との包括協定に基づく産学官民連携事業，2004年～
- ・大阪産業創造館（大阪市経済局）との協定に基づく連携事業，2011年4月～
- ・地域活性化伝道師（内閣官房・大臣指名），2005年4月～

(講演など)

- ・「大学改革と社会貢献」, 京都西ロータリークラブ, 2011年10月30日
- ・「大学におけるグローバル人材の育成」, 日本経済研究センター, 2012年1月17日
- ・駐大阪一神戸アメリカ総領事館セミナー(コメンテーター), 「日米協力による平面テレビ革命への挑戦」, 2011年7月7日, 「ビジネスを成功させるメンターとは」, 2011年9月26日, 「シリコンバレーの起業家精神とイノベーション」, 2011年11月15日

(学会役員, 兼業, 公職など)

- ・都市創造研究センター長, 2006年～
- ・KG ソーシャルイノベーション研究会代表, 2009年～
- ・関西ベンチャー学会理事, 2006年～
- ・企業家研究フォーラム理事, 2009年～
- ・NPO 法人2社の理事, 2009年～
- ・ペガサスミシン製造(株) 監査役, 2006年～
- ・ニュープレクス(株) 顧問, 2008年～(共同創設者2002年)
- ・(独) 都市再生機構西日本支社 入札監視委員会委員, 2008年～

#### V. 教育研究助成金

- ・「宝塚都市再生のための連携事業関係」,  
地域再生応援事業(兵庫県本庁), 2011年度, 25万円,  
阪神北夢づくり応援事業(阪神北県民局), 2011年度, 16万円  
協働のまちづくり公募補助金(宝塚市), 2011年度, 17.5万円

#### VI. その他

(執筆活動)

- ・「イノベーションと起業家精神」(『スカイワード』: JAL 機内誌2011年5月号)
- ・「老舗の革新者」(『日本経済新聞』・交遊抄2011年5月26日朝刊)
- ・「人生全て挑戦である……信念を貫く……」(『経営と理念』2011年7月号巻頭対談)
- ・「大学改革とガバナンス」(『樹々新報』2011年9月号)

#### 【佐藤善信教授】

##### I. 著書・論文など

(著書など)

- ・『ケースで学ぶ現代経営学』, (共編著), 放送大学教育振興会, 2012年3月(第4章「市場と顧客の変化に対応するマーケティング」, 第6章「グローバル化への対応」, 第10章「低迷からの復活要因を探る」, 第11章「いい会社とは何か」, 第12章「市場参入戦略を

考える」, を執筆)

- ・『経営学入門』(分担執筆), 放送大学教育振興会, 2012年3月(第9章「事業システムの理解」, 第10章「マーケティングの理解」, を執筆)

(論文など)

- ・“Disruptive Innovation and Reintermediation Speed: The Impact of Online and E-Book Retailing on Book Distribution in the U.S. and Japan,” (共著), *Managing Retailing Growth: Systems, Technology, and Innovation*, Proceedings of the 9th SARD Workshop, Renmin University of China, Beijing, pp. 70-88, November 25-27, 2011,

## II. 研究発表など

- ・“Disruptive Innovation and Reintermediation Speed: The Impact of Online and E-Book Retailing on Book Distribution in the U.S. and Japan,” (共同発表), The 9th SARD Workshop, November 26, 2011., Renmin University of China, Beijing
- ・Session Leader of the 3rd Session of the 9th SARD Workshop, November 27, 2011, Renmin University of China, Beijing.
- ・「日本の経営論：再論」(単独発表), 日本学術振興会経営問題第108委員会 第376回本会議, 2011年8月9日, 新潟県高半ホテル
- ・統一論題報告第1セッション司会(食品関係), 「フォーラム総括」(単独発表), 第5回日中経済社会発展フォーラム「食品, 医薬, バイオの経済交流を焦点に」, 2012年2月22日, 大阪国際交流センター

## IV. 学外活動

(受託・連携事業など)

- ・インテリジェントアレー「マーケティング・ケースメソッドの中級講座」, 第1回目「アントレプレナーシップ・マーケティング」(ベアーズのケース, 2011年10月18日), 第2回目「マーケティングとコア・コンピタンス」(那食品工業のケース, 10月25日), 第3回目「ビジネスドメインの拡張プロセス」(JPホールディングスのケース, 11月1日), 第4回目「トップ層のビジネスモデル路線の対立」(ポイントのケース, 11月8日), 第5回目「サービス・マーケティングの人材活用」(星野リゾートのケース, 11月15日), 第6回目「マーケティングとイノベーションの関係」(セーレンのケース, 11月22日), 関西社会人大学院連合/キャンパスポート大阪
- ・ハッピーキャリアプログラム(女性の職場復帰・再就職支援), 「マネジメント」, 第1回「『もしドラ』でドラッカー理論を考える」(2012年1月12日), 第2回「経営学におけるドラッカー理論の位置づけ」(1月26日), 第3回「ドラッカー理論の学習方法」(2月2日), 第4回「ドラッカー理論の継承・発展」(2月9日), 関西学院大学大阪梅



## 田キャンパス

## (講演など)

- ・「ビジネススクールの教授が『もしドラ』を採点すると……」, 関西学院大学大阪梅田キャンパス・ビジネスランチアワー, 2011年5月26日
- ・“Marketing in Japan,” 平成23年度 第3回 貿易促進研修/神戸国際会館, 2011年6月9日
- ・「経営戦略を成功に導く現代の人材開発：戦略的人材開発とは何か」, 関西学院大学 OUC (大阪梅田キャンパス) 企業経営フォーラム, 2011年7月21日
- ・「起業家論 I 一起業の基本」, 日本看護協会サードレベル研修/神戸研修センター, 2011年9月30日
- ・「保健医療福祉のサービス・マーケティング」, 日本看護協会サードレベル研修/東京研修センター, 2011年10月20日
- ・“Pedagogy at the Business School: Case Method and Action Research,” JICA ラオス日本センター・ビジネス人材育成プロジェクト, 2012年1月17日
- ・「ベンチャービジネスにおけるアイデアとビジネスモデルの着眼点」, 京都文化ベンチャーコンペティション, 2次審査通過者用ブラッシュアップセミナー/ハートピア京都, 2012年1月25日
- ・「もし幼稚園の経営者がドラッカーの『マネジメント』を読んだら」, 社団法人三重県私立幼稚園協会/平成23年度三私幼設置者園長研修会, 2012年2月8日
- ・「混迷時代の経営戦略」, 財団法人神戸ファッション協会/クオリティホテル, 2012年2月20日

## (学会役員, 兼業, 公職など)

- ・流通科学大学大学院流通科学研究科非常勤講師 (「サービス・マーケティング特論」(博士課程前期), 「事例演習」(博士課程前期), 「事例演習」(博士課程後期)), 2005年4月～
- ・関西大学大学院商学研究科非常勤講師 (「ケーススタディ」(博士課程前期)), 2006年4月～
- ・福井県立大学大学院経済・経営学研究科非常勤講師 (「経営のためのケース分析」(博士課程前期)), 2006年4月～
- ・放送大学主任講師・客員教授, 2011年4月～
- ・大学基準協会経営系専門職大学院認証評価委員会委員, 2010年4月～
- ・近畿各府県農業協同組合職員上級資格認証試験, 「経営組織管理論」出題委員, 2010年4月～
- ・中小企業大学校広島校, 経営管理者養成コース, ゼミナール講師, 2009年8月～

- ・神戸ファッション協会「新・次世代の会」講師，2001年5月～

#### V. 教育研究助成金

- ・「アクション・リサーチャー養成用教育プログラムの開発」，科学研究費助成事業，基盤研究（C），2009年4月～，403万円

#### VI. その他

（海外での活動など）

- ・The 9th SARD Workshop, Renmin University of China, Beijing, 2011年11月25日～11月27日
- ・The Institute for Entrepreneurship and Innovation, Henry W. Bloch School of Management, University of Missouri-Kansas, 2012年3月9日～3月13日

### 【鈴木修准教授】

#### I. 著書・論文など

（論文など）

- ・“Optimal ambidexterity and exploration valuableness: balancing short-term and long-term trade-off in pharmaceutical products development.”（共著），*Journal of Business Chemistry*, Vol. 8, No. 2, pp. 49-63, May, 2011
- ・“A Contingency Perspective on Organizational Ambidexterity.”（単著），*Kwansei Gakuin University Social Sciences Review*（関西学院大学），Vol. 16, pp. 73-94, February, 2012

#### II. 研究発表など

- ・“Search efforts, selective appropriation, and the usefulness of new knowledge: Evidence from a comparison across U.S. and non-U.S. patent applicants.”（単独発表），The 53rd Annual Meeting of the Academy of International Business, June 24-28, 2011, Nagoya, Japan,
- ・『新製品開発における「探索（exploration）」と「活用（exploitation）」の比率と，継続的な企業成長との関係に関する実証分析：医薬品開発を題材に』（単独発表），2011年度研究・技術計画学会 第26回年次学術大会，2011年10月，山口大学
- ・Session Chair, “Understanding the Organizational Context.”, The 53rd Annual Meeting of the Academy of International Business, June 24-28, 2011, Nagoya, Japan

### 【玉田俊平太教授】

#### III. 学位・表彰

- ・第4回TEPIA知的財産学術奨励賞・TEPIA会長大賞，2011年6月25日

#### Ⅳ. 学外活動

(学会役員, 兼業, 公職など)

- ・研究・技術計画学会評議員, 2009年10月1日～
- ・科学技術振興機構科学技術情報事業委員会専門委員, 2011年11月16日～
- ・独立行政法人経済産業研究所「経済集積の形成とその空間パターンにおける秩序の創発：理論・実証研究の枠組と地域経済政策への応用」研究会委員, 2011年10月19日～
- ・独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)「産業競争力の強化に向けた周辺状況調査委員会」委員, 2011年6月13日～

#### Ⅴ. 教育研究助成金

- ・「デジタル時代における持続的ビジネスモデルの研究」, 科学研究費補助金基盤研究 (C) 研究代表者, 2011年4月28日～, 208万円
- ・「科学技術イノベーション政策のための科学 研究開発プログラム」 「未来産業創造にむかうイノベーション戦略の研究」, 平成23年度 戦略的創造研究推進事業 (社会技術研究開発) 研究分担者, 2011年11月21日～, 総額5970万円 (予定)

#### Ⅵ. その他

(海外での活動など)

- ・International J. A. Schmpeter Society 会員, 2004年5月～
- ・International Network for Social Network Analysis 会員, 2011年1月11日～

#### 【山本昭二教授】

##### Ⅱ. 研究発表など

- ・「サービス製品の評価過程」 (単独発表), 第61回日本商業学会全国大会, 2011年5月29日, 熊本学園大学

##### Ⅳ. 学外活動

(受託・連携事業など)

- ・インターネット利用採用活動への応募者データおよび社内の人事評価データのデータマイニング的解析による応募者の選抜等有益情報の抽出, ミズノ株式会社, 2010年2月～2012年3月

(講演など)

- ・「関西経済の課題と企業が求めるグローバル人材」, 関西社会人大学院連合 産学交流シンポジウム, (パネリスト), 2011年12月8日

(学会役員, 兼業, 公職など)

- ・日本消費者行動研究学会 副会長, 2011年5月～

- ・日本商業学会 理事, 2010年5月～

#### V. 教育研究助成金

- ・「選好の構成過程パターンの解析と応用」, 科学研究補助金基盤研究 (B), 2009～2011年, 1340万円
- ・大学教育充実のための戦略的大学支援プログラム「大学間連携によるマネジメント教育プログラムの質の共有化と相互評価システムの開発」, 2009～2011年, 取組代表者, 1127万円

#### VI. その他

- ・池田銀行 ニュービジネス目利き委員会委員, 2007年5月～

#### 【油谷博司教授】

##### II. 研究発表など

- ・「タイの金融再編と資金循環」(単独発表), 中央大学経済研究所金融システム研究会, 2011年12月17日, 中央大学

## 会計専門職専攻

### 【稲澤克祐教授】

#### I. 著書・論文など

(著書など)

- ・『基本簿記論』(共著), 中央経済社, 2012年3月(第11章「手形」を執筆)

#### II. 研究発表など

- ・「コメント・柏木恵『ブレア政権の医療改革による英国 PFI の現状と課題』」(コメンテーター), 日本地方財政学会, 2011年5月21日,
- ・「地方公共サービスの水準設定・測定について—英国における VFM 監査と地方公共サービス改革からの示唆—」(単独発表), 第6回自律自治体研究会, 生活経済研究所主催, 2012年3月22日

#### IV. 学外活動

(受託・連携事業など)

- ・「基礎自治体の総合的国際比較」イギリスにおける地方行財政制度に関する現地調査, 研究主査, 都市分権政策センター, 2011年度～
- ・「都市自治体の予算編成改革に関する研究」研究助言者, 日本都市センター, 2011年度(講演など)

#### ・主な講演, 研修先:

全国市町村国際文化研修所, 福岡縣市町村職員研修所, 広島県自治総合研修センター, 徳島県自治研修センター, 奈良県庁, 兵庫県自治研修所, おおさか市町村職員研修センター, 福井県自治研修所, 岐阜県自治研修所, 群馬県自治研修センター, 飯塚市役所, 三原市役所, 猪名川町役場, 豊中市役所, 有田川町役場, 関市役所, 飛鳥村役場, 伊賀市役所, 亀山市役所, 勝山市役所, 茅野市役所, 秩父市役所, 久喜市役所, 日本経営協会九州本部, 日本経営協会関西本部, 日本経営協会中部本部 ほか。

(学会役員, 兼業, 公職など)

- ・国際公会計学会理事, 2010年度～
- ・内閣府官民競争入札等監理委員会 地方公共サービス部会専門委員, 2006年～
- ・外務省政策評価アドバイザー委員, 2006年～
- ・全国知事会 地方自治先進政策センター専門委員, 2008年～
- ・自治体国際化協会, 比較地方自治研究会 コモンウェルス部会委員, 2008年～
- ・全国市町村国際文化研修所 教科問題懇談会委員, 2008年～
- ・あいち市場化テスト監理委員会座長, 2007年～

- ・貝塚市行政評価推進アドバイザー，2006年～
- ・茅野市行政アドバイザー（行政経営分野），2004年～
- ・秩父市行政経営アドバイザー，2008年～
- ・富士市行政経営会議 経営アドバイザー，2007年～
- ・枚方市施策評価委員会委員長，2010年～
- ・大阪市提案競争型民間活用監理会議座長，2008年～
- ・東大阪市包括外部監査人補助者，2011年～
- ・勝山市総合行政審議会委員，2009年～
- ・篠山市再生計画推進委員，2009年～

## Ⅵ. その他

(海外での活動など)

- ・インドネシア政府幹部職員に対する講演 “Practices of Budgeting and PBB Experiences of Japanese Local Budgeting and PBB Experiences of Japanese Local Governments” JICA, 2<sup>nd</sup> Seminar for PBB Implementation, 2011年12月22日
- ・インドネシア政府幹部職員とのミーティング，2011年12月21日，23日

## 【石原俊彦教授】

### Ⅰ. 著書・論文など

(著書など)

- ・『地方自治体業務改善』（編著），関西学院大学出版会，2012年2月

(論文など)

- ・「英国地方自治体における会計実務規範を規定するフレームワーク—国際財務報告基準の導入プロセスを踏まえて—」（共著），『ビジネス&アカウンティングレビュー』（関西学院大学経営戦略研究科），第9号，pp.129-142，2012年3月

### Ⅱ. 研究発表など

- ・「地方自治体監査基準（案）」（共同発表），日本監査研究学会課題別研究部会報告，2011年9月12日，明治大学

### Ⅳ. 学外活動

(学会役員，兼業，公職など)

- ・内閣府第30次地方制度調査会委員，2011年8月24日～
- ・総務省今後の新地方公会計の推進に関する研究会委員，2010年9月30日～
- ・日本公認会計士協会本部理事，2010年7月7日～
- ・国際公会計学会常務理事，2010年9月4日～

## Ⅵ. その他

(海外での活動など)

- ・英国バーミンガム大学名誉教授 (Honorary Professor), 2007年2月25日～
- ・英国勅許公共財務会計協会 (CIPFA) 名誉会員, 2009年11月23日～

### 【加藤雄士教授】

#### Ⅰ. 著書・論文など

(論文など)

- ・「経営理念の作成方法に関する考察—従業員の欲求を取り入れた経営理念の作成方法について—」(単著), 『ビジネス&アカウンティングレビュー』(関西学院大学経営戦略研究科), 第8号, pp. 1-27, 2011年9月
- ・「ニューロロジカルレベルのセッションの有効性について」(単著), 『産研論集』(関西学院大学), 第39号, pp. 61-77, 2012年3月
- ・「従業員とのポジション・チェンジのワークの有効性について」(単著), 『ビジネス&アカウンティングレビュー』(関西学院大学経営戦略研究科), 第9号, pp. 29-54, 2012年3月

#### Ⅳ. 学外活動

(受託・連携事業など)

- ・2011年度 産学連携 OFF—JT プログラム「財務・企画部門のための理論と実務講座」  
経済産業省／高度金融人材産学協議会, 2011年10月

(講演など)

- ・「中小企業のリスクマネジメント指導について」, 大同生命保険株式会社, 2011年6月9日
- ・「経営に活かす財務分析セミナー」, 中小企業大学校瀬戸校, 2011年7月26日～28日
- ・「税務職員向けの経営学」, 税務大学校枚方研修所, 2012年1月20日, 27日, 2月3日

(学会役員, 兼業, 公職など)

- ・東海税理士会岡崎支部 選挙管理委員長, 2011年～
- ・東海税理士会岡崎支部 会社法対策委員会副委員長, 2007年4月～

### 【中島稔哲准教授】

#### I. 著書・論文など

(著書など)

- ・『IFRS 国際会計基準の基礎』(共著), 中央経済社, 2011年4月, (5-3「法人所得税」, 7-2「会計方針, 会計上の見積りの変更及び誤謬」を執筆)
- ・『ビジネス会計検定試験公式テキスト1級〔2011-12年版〕』(共著), 中央経済社, 2011年8月, (第3章第4節「繰延資産と研究開発費」, 第3章第10節「税効果」を執筆)

(論文など)

- ・「概念フレームワークと原則主義に基づく会計基準の関係」(単著), 『ビジネス&アカウンティングレビュー』(関西学院大学経営戦略研究科)第9号, pp.55-68, 2012年3月

#### V. 教育研究助成金

- ・「会計基準のコンバージェンスにおける基準開発の作用因・要点の解明」, 科学研究費補助金若手研究(B), 2011年4月~2012年3月, 50万円

### 【西尾宇一郎教授】

#### II. 研究発表など

- ・「改めて『適正性と準拠性』」(単独発表), 日本監査研究学会西日本部会, 2011年7月23日, 神戸大学

#### IV. 学外活動

(講演など)

- ・「税制改正の動向と問題点」, 兵庫県経営者協会, 2011年11月15日

(学会役員, 兼業, 公職など)

- ・阪神水道企業団経営懇談会委員, 2008年8月29日~

#### V. 教育研究助成金

- ・「地方公営企業の経営健全化を実現する会計制度のあり方に関する理論的・実務的研究」, 科学研究費補助金基盤研究(C), 2011年4月~2012年3月, 60万円

### 【岡本智英子教授】

#### I. 著書・論文など

(論文など)

- ・「社団法人上の意思表示としての株主総会決議の性質」(単著), 宮島司教授還暦記念論文集 山本為三郎編『企業法の法理』(慶應義塾大学出版会), pp.109-134, 2012年3月



#### IV. 学外活動

(講演など)

- ・「企業法務（1）会社法①／企業法務（2）会社法②／企業法務（3）会社法と会計参与」, TKC・関西学院大学新月プログラム第8期「税理士のための会計・法律講座」第3回, 2011年6月4日
- ・「会社法改正について考える～改正内容を先取りしませんか～」, 関西学院大学ビジネスランチャワー11月／関西学院大学, 2011年11月24日

#### 【杉本徳栄教授】

##### I. 著書・論文など

(著書など)

- ・『公会計小辞典』(分担執筆), ぎょうせい, 2011年4月(「会計検査院(韓)」, 「公会計制度(韓)」, 「公監査制度(韓)」を執筆)
- ・『事例分析 韓国企業のIFRS導入』(編著), 中央経済社, 2011年8月(趙盛豹との編著および収録全論文を翻訳, 序章「韓国のIFRS導入と会計制度」を執筆)
- ・『会計専門家からのメッセージ—大震災からの復興と発展に向けて—』(分担執筆), 同文館出版, 2011年9月(7 会計情報の課題「原子力災害からの復興に向けて望まれるコスト試算の整備と情報開示」を執筆)
- ・『新版 基本簿記論』(分担執筆), 中央経済社, 2012年3月(第13章「売買目的有価証券の処理」を執筆)

(論文など)

- ・【特集】動く韓国「韓国IFRS最新事情 会計制度・実務への影響」第4回実務対応上の論点「杉本徳栄教授の解説④」(単著), 『週刊 経営財務』第3010号, pp. 40-45, 2011年4月4日
- ・「韓国に学ぶIFRS導入の留意点」(単著), 『企業懇話会 Monthly Accounting Topics』第25号, pp. 1-4, 2011年4月7日
- ・【特集】動く韓国「韓国IFRS最新事情 鄭基英・KICPA副会長にきく」第5回インタビュー「杉本徳栄教授の解説⑤」(単著), 『週刊 経営財務』第3011号, pp. 48-53, 2011年4月11日
- ・【特集】動く韓国「韓国IFRS最新事情 会計制度・実務への影響」第6回(最終回)企業の状況「杉本徳栄教授の解説⑥」(単著), 『週刊 経営財務』第3013号, pp. 62-67, 2011年4月25日
- ・「会計国際化におけるわが国個別財務諸表の意義」(単著), 『企業会計』第63巻第5号,

pp. 26-36, 2011年 5月

- ・「国家政策としての韓国のIFRS導入と会計業界の対応」(単著),『週刊 経営財務』第3021号, pp. 52-59, 2011年 6月27日
- ・「IFRS教育教材開発プロジェクト」最終報告書(共著), 日本会計教育学会研究プロジェクト報告書, 2011年 9月
- ・「アメリカのIFRS教育」(単著), 日本会計研究学会スタディ・グループ「IFRSの教育に関する研究」中間報告書, pp. 2-1~2-13, 2011年 9月
- ・「私の原点 高坂正堯著『国際政治—恐怖と希望』」(単著),『週刊 経営財務』第3039号, p. 54, 2011年11月 7日
- ・「政治主導と政策史実としての国際財務報告基準(IFRS)導入」(単著),『会計・監査ジャーナル』第24巻第1号, pp. 73-80, 2012年 1月
- ・【検証IFRS 韓国・究極のフルアドプションの規制と実態】第1回「財務諸表開示の忠実性向上の対応策とその実態」(単著),『週刊 経営財務』第3049号, pp. 32-41, 2012年 1月23日
- ・【検証IFRS 韓国・究極のフルアドプションの規制と実態】第2回「IFRS会計処理問題の争点と金融監督院の見解」(単著),『週刊 経営財務』第3054号, pp. 14-19, 2012年 2月27日
- ・パネルディスカッション講演・討議録「IFRSを巡る国際的動向と導入に向けてのチャレンジ」(共著),『会計プロフェッション』(青山学院大学大学院会計プロフェッション研究学会)第7号, pp. 49-87, 2012年 3月25日
- ・【検証IFRS 韓国・究極のフルアドプションの規制と実態】第3回「金融監督業務からみたIFRS強制適用(1)—2011年第1四半期・半期報告書の点検—」(単著),『週刊 経営財務』第3058号, pp. 28-35, 2012年 3月26日

## II. 研究発表など

- ・「IFRS教育教材開発プロジェクト」最終報告(共同発表), 日本会計教育学会第3回全国大会, 2011年 9月14日, 熊本学園大学(日本会計教育学会研究プロジェクト・グループ最終報告)
- ・「IFRSの教育に関する研究」中間報告(共同発表), 日本会計研究学会第70回大会, 2011年 9月17日, 久留米大学(日本会計研究学会スタディ・グループ中間報告)
- ・「IFRS強制適用問題の種間托卵化」(単独発表), 国際会計研究学会第2回西日本部会, 2012年 3月24日, 神戸学院大学(統一論題「IFRSの苦悩と挑戦」報告)

#### IV. 学外活動

(講演など)

- ・「会計制度の展開①—ディスクロージャー制度—」, TKC・関西学院大学新月プログラム第8期「税理士のための会計・法律講座」, 2011年4月23日
- ・「会計の国際事情②—アメリカの会計事情—」, TKC・関西学院大学新月プログラム第8期「税理士のための会計・法律講座」, 2011年4月23日
- ・「韓国のIFRS導入事例と今後の日本企業のIFRS導入対応」, 企業懇話会セミナー, 2011年6月6日(大阪), 6月8日(東京)
- ・「日本における国際財務報告基準(IFRS)の取扱い」, 「国際財務報告基準(IFRS)と不動産鑑定士の評価」, 社団法人大阪不動産鑑定士協会IFRS委員会研修会, 2011年7月25日・8月1日
- ・「IFRSを巡る国際的動向と導入に向けてのチャレンジ」, 青山学院大学大学院会計プロフェッション研究センター主催第6回公開シンポジウム, 2011年9月2日
- ・「国際財務報告基準(IFRS)と不動産鑑定士の役割」, 社団法人大阪不動産鑑定士協会研修会(大阪国際会議場), 2011年10月4日
- ・「韓国の最新IFRS事情—IFRS強制適用による業績展望とIFRS定着への対応—」, 第2回食品・消費財業界IFRS研究会, 2012年2月29日

(学会役員, 兼業, 公職など)

- ・国際会計研究学会理事, 2008年8月~2011年9月
- ・国際会計研究学会監事, 2011年9月~
- ・日本会計教育学会理事, 2009年11月~
- ・韓国会計学会会計ジャーナル編集委員会編集委員, 2010年7月~2011年6月
- ・韓国会計学会国際交流委員会委員, 2010年7月~
- ・金融庁 公認会計士・監査審査会公認会計士試験試験委員, 2009年12月~
- ・会計大学院協会委員, 2011年4月~
- ・龍谷大学大学院経営学研究科非常勤講師(「企業会計Ⅰ」・「企業会計Ⅱ」担当), 2007年4月~

#### V. 教育研究助成金

- ・「国際財務報告基準に基づく財務報告の比較可能性と透明性の解明」, 科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)基盤研究(C), 2011年~, 390万円
- ・「会計基準の競争優位と国際財務報告基準(IFRSs)の正当性の検証」, 関西学院大学2011年度個人特別研究費A, 2011年4月~2012年3月, 100万円

## Ⅵ. その他

(海外での活動など)

- ・ 2011年韓国会計学会夏季国際学術大会，韓国済州島，2011年6月15日～6月17日
- ・ 2011年韓国会計学会冬季学術大会，韓国崇実大学校，2011年12月17日
- ・ 第111回韓国会計基準院フォーラム（KAI Forum）「IFRSの導入効果についての研究の検討」，韓国ソウル，2012年1月27日

### 【徳崎進教授】

#### I. 著書・論文など

(著書など)

- ・ 『VBMにおける業績評価の財務業績効果に関する研究—事業単位の価値創造と利益管理・原価管理の関係性—』(単著)，関西学院大学出版会，2012年2月（関西学院大学研究叢書第153編）

#### II. 研究発表など

- ・ 「脱「EVA=BSC経営」ノススメー財務会計の呪縛からの解放がもたらすVBM対応多面的業績評価システムのビジョン—」(単独発表)，日本経営分析学会第28回年次大会，2011年6月18日，明治大学
- ・ 「会計計画の策定を通じた意図の表現と伝達—地域金融機関と顧客の相互作用分析を通じて—」「価格計算目的が「原価計算基準」に加えられた経緯とその理由」(司会)，日本原価計算研究学会第38回全国大会，2011年9月2日，関西学院大学

#### IV. 学外活動

(学会役員，兼業，公職など)

- ・ 日本管理会計学会関西・中部部会評議員，2007年4月～

### 【上田耕治教授】

#### I. 著書・論文など

(著書など)

- ・ 『IFRS 国際会計基準の基礎』(共著)，中央経済社，2011年4月，（「第3章 3-7 金融商品」，「第5章 5-2 収益」を執筆）
- ・ 『ビジネス会計検定試験公式テキスト2011-12年版』(共著)，中央経済社，2011年8月，（「第3章第3節 固定資産と減損」を執筆）

#### IV. 学外活動

(受託・連携事業など)

・「会計基準の内容（6） 企業結合・分離」, TKC・関西学院大学新月プログラム「第8期税理士のための会計・法律講座」2011年6月3日

・インテリジェントアレー専門セミナー「ビジネスに役立つ会計を学ぶ」(ビジネス会計検定3級講座)

関西社会人大学院連合/キャンパスポート大阪, 2011年6月～8月(全5回)

・インテリジェントアレー専門セミナー「ビジネスに役立つ会計を学ぶ」(ビジネス会計検定3級講座)

関西社会人大学院連合/キャンパスポート大阪, 2012年1月～2月(全5回)

(学会役員, 兼業, 公職など)

・金融庁 公認会計士・監査審査会 公認会計士試験 試験委員, 2008年12月～

#### 【山地範明教授】

##### I. 著書・論文など

(著書など)

・『ビジネス会計検定試験<sup>®</sup> 公式テキスト1級 [2011-12年版]』(分担執筆), 中央経済社, 2011年8月, (「金融資産」および「金融負債」を執筆)

・『IFRS 40基準のポイント解説』(分担執筆), 中央経済社, 2011年10月, (「IAS 第27号 個別財務諸表」および「IAS 第28号 関連会社及びジョイント・ベンチャーに対する投資」を執筆)

(論文など)

・「少数株主持分の価値関連性に関する実証研究」(共著), 『ビジネス&アカウンティングレビュー』(関西学院大学経営戦略研究会) 第9号, pp. 1-11, 2012年3月

##### II. 研究発表など

・“The Value Relevance of Goodwill and Goodwill Amortization: Evidence from Listed Japanese Companies” (単独発表), Accounting Group Seminar of Warwick Business School, 2012年2月1日, The University of Warwick, UK.

##### V. 教育研究助成金

・「連結会計情報の有用性に関する実証研究」, 科学研究費補助金基盤研究(C), 2011年4月～2012年3月, 117万円

## Ⅵ. その他

(海外での活動など)

- ・ 学院留学：Warwick Business School, The University of Warwick, UK, 2011年3月20日～2012年3月19日
- ・ European Accounting Association Annual Congress 2011, 2011年4月19日～4月23日
- ・ American Accounting Association 2011 Annual Meeting, 2011年8月5日～8月11日

## 【吉川郁夫教授】

### I. 著書・論文など

(著書など)

- ・ 『新版 基本簿記論』(分担執筆), 中央経済社, 2012年3月(第17章「決算2(貸倒・有価証券・減価償却)」を執筆)

(論文など)

- ・ 「のれんの償却と子会社株式の評価」(単著), 『ビジネス&アカウンティングレビュー』(関西学院大学経営戦略研究科), 第9号, pp. 13-27, 2012年3月

### Ⅳ. 学外活動

(講演など)

- ・ 「企業会計の基礎知識」, 会計・監査連続講座／日本監査役協会, 2011年10月18日(大阪), 2011年10月21日(福岡)
- ・ 「監査を取り巻く変化」, 会計・監査連続講座／日本監査役協会, 2011年12月9日(大阪), 2011年12月16日(福岡)
- ・ 「連結財務諸費用の基礎」, 会計・監査連続講座／日本監査役協会, 2012年2月7日(大阪), 2012年2月17日(福岡)
- ・ 「期末監査の留意事項」, 会計・監査連続講座／日本監査役協会, 2012年3月6日(大阪), 2012年3月13日(福岡)
- ・ 「企業経理の基礎知識Ⅰ」, 税経セミナー／兵庫県経営者協会, 2011年7月11日
- ・ 「企業経理の基礎知識Ⅱ」, 税経セミナー／兵庫県経営者協会, 2011年7月27日